

2017年8月の邦人犯罪被害事例

在フランス日本大使館領事部

8月中に大使館領事部に届けられた邦人の犯罪被害件数は30件で、2017の合計は、計285件となりました。

今月のコメント!

- ◎置き引きの被害が増加しています。また、署名を求めながら周りを囲みスリを行うグループも多く報告されています。引き続き、貴重品の管理には、十分注意してください。
- ◎渡航にあたっては、外務省海外旅行登録「たびレジ」への登録をお勧めします。

【2017年8月の被害届分析表】

○被害手口	当該月	累計
強盗	0	2
ひったくり	1	17
スリ	14	178
置き引き	15	79
車上狙い	0	8
侵入盗(空き巣等)	0	1
偽警察官	0	0
その他の手口・不明	0	0
合計	30	285

○事件発生時間帯	当該月	累計
0時台～5時台	0	7
6時台～9時台	4	25
10時台～13時台	3	62
14時台～17時台	11	88
18時台～21時台	9	72
22時台～23時台	1	16
不明	2	15
合計	30	285

○事件発生曜日	当該月	累計
月曜日	3	32
火曜日	8	37
水曜日	4	36
木曜日	5	37
金曜日	3	40
土曜日	2	57
日曜日	5	44
不明	0	2
合計	30	285

○平日・休日の別	当該月	累計
平日	22	168
週末・祝祭日	24	115
不明	0	2
合計	46	285

○発生場所	当該月	累計
○パリ市内及び近郊		
地下鉄車内・駅構内	8	82
RERのB線	1	12
上記以外の電車・駅構内	0	2
凱旋門・シャンゼリゼ通り界限	1	22
エッフェル塔界限	0	17
オペラ座界限	5	38
ルーブル・オルセー美術館界限	0	7
上記地区以外のレストラン・カフェ	2	12
上記地区以外のホテル	2	4
上記地区以外の路上	1	21
その他の場所・不明	2	23
○パリ市とその近郊以外		
電車・駅等交通機関	0	14
レストラン・カフェ等	4	7
ホテル	0	1
路上	3	16
その他の場所・不明	1	7
合計	30	285

○性別区分	当該月	累計
男性	23	163
女性	7	122
合計	30	285

○年齢	当該月	累計
20歳未満	1	15
20歳代	12	73
30歳代	7	52
40歳代	1	40
50歳代	4	48
60歳代	5	37
70歳以上	0	18
不明	0	2
合計	30	285

○月別発生件数(2017年)

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
29	36	42	30	33	39	46	30	0	0	0	0	285

【8月の被害例】

1. RER B線に乗車中、ボックス席に着席していた際、後ろの男がコインを落とし拾って欲しいと頼んできた。そのため目線をそらしていた隙に前に置いていたバッグを盗まれた。(男性出張者)
2. ホテル内で朝食中、席を外す際に友人にバッグを見てもらっていたが、友人が男に話しかけられて、後ろを向いている隙にバッグを盗まれた。(女性旅行者)
3. リボリー通り付近を歩行中、男女3人組が署名をして欲しいと近づいて来た。断って口論している間にカバンから貴重品を盗まれた。(女性旅行者)
4. パリ5区を歩行中、男性にタバコをせがまれたため、息子をベビーカーに乗せている最中にバッグを盗まれた。(男性旅行者)
5. メトロ1号線に乗車中、リュックサックをスーツケースの上に置いていたところ、男性に話しかけられ、気を取られている隙にリュックサックの中から貴重品が盗まれていた。(男性旅行者)
6. ギャラリーラファイエット1Fのトイレ付近にて人にぶつかったが、その際にカバンから貴重品を盗まれた。(男性旅行者)
7. 北駅のバーガーキングで食事中、カバンを置き引きされた。(男性旅行者)
8. カフェで休んでいた際、近くで飲み物をこぼした人がいたため気を取られていたところ、いつの間にか足元のバッグがなくなっていた。(男性旅行者)
9. 6区のバーで店員に飲み物を注文している数分の間に足元のバッグなくなっていた。店内のビデオカメラを確認したところ、店内にいた不審な男の所業であった。(男性旅行者)
10. ラ・ヴァレ・ヴィレージのベンチに座っていたところ、いつの間にかバッグの置き引きにあった。(男女カップル)